

# 五箇山方言の 主格待遇表現の多様性

黒木 邦彦

(甲南女子大学)

(蛍池言語研究所)

# 五箇山方言の主格待遇表現 (1)

五箇山方言の主格待遇形式は次の3系に分かれる:

- (1) a. -(ヤ)ツサル- 系: -(ヤ)ツサル-, ゴザル-,  
クダサル-
- b. -ヤル- 系: -ヤル-, ヤル-
- c. -(ラ)レ- 系: -(ラ)レ-

# 五箇山方言の主格待遇表現 (2)

真田 (1973): (1a, b) は伝統形式で, (1c) は富山県平野部からの新形式。

しかし:

真田 (1983), 姜 (1997), 辻・金 (2009): 各形式の意味(ないし使用条件) は昔と今とでは異なる。

しかも:

姜 (1997), 辻・金 (2009): 近年の五箇山方言では, 主格待遇形式の意味に対する話者の評価が一定しない。

# 本発表の目的

本発表では次の問いを解決する:

- [問1] 伝統形式の古い意味を保持している話者はいるか。
- [問2] 家族/同集落者/他集落者の違いで表現を変える話者はいるか。
- [問3] 真木以外の集落では主格待遇表現をどのように行なうか。

# 昭和中期五箇山方言の 主格待遇表現 (1)

- (2) 真田 (1973): -(ヤ)ツサル- の待遇対象は、niji家, arai家, 教養のある人物などに固定されている。

発表者は次の点も示唆的に思う:

- (3) -ヤル- の待遇対象は20代以上の人物に偏っている。

# 昭和中期五箇山方言の 主格待遇表現 (2)

(2, 3) を踏まえて、昭和中期の -(ヤ)ツサル- と -ヤル- の意味を次のように定義する:

- (4) a. -(ヤ)ツサル-: 主格項は絶対的に格上。
- b. -ヤル-: 主格項は社会的に成人。

昭和中期五箇山方言では、-(ヤ)ツサル- の意味も -ヤル- の意味も絶対的で、待遇対象は固定されている。

よって:

待遇度の違いを活かして、主格待遇形式を巧みに運用しているとは言い難い。

# 五箇山方言における 主格待遇表現の史的変化

真田 (1983) が指摘するとおり, 五箇山方言の主格待遇表現は社会の変容と共に変化してきている:

- (4) a. 真田 (1983): -(ヤ)ツサル- の意味が <主格項=絶対的格上> から <主格項=50代以上 (当時)> に変化している。
- b. 真田 (1983), 姜 (1997), 辻 (2009): 新形式 -(ラ)レ- の勢力が年々拡大している。
- c. 姜 (1997), 辻 (2009): 主格待遇形式の意味に対する話者の評価が一定しない。
- d. 姜 (1997), 黒木 (2012): 2人称待遇と3人称待遇とで表現を変える。
- e. 黒木 (2012): -ヤル- の待遇度は, 生起位置の違いなどで変わる。

# 現代五箇山方言の主格待遇表現 (1)

(5c) のとおり, 近年の五箇山方言では, 主格待遇形式の意味に対する話者の評価が一定しない。

よって:

現代五箇山方言の主格待遇表現を一共時態として記述するのは, 困難?

それよりも:

史的変化の過程で生じたその多様性を記述することの方が, 待遇表現研究の発展に寄与する?



# 現代五箇山方言の主格待遇表現 (2)

[問1-3] に関連する範囲で調査結果 [表2] を次のように整理する:

- (4) a. いずれの話者も、絶対的格上の人物ないし年長者を -(ヤ)ツサル- で待遇する。A84MとD94Fは、一定年齢以上の他集落者もこれで待遇する。
- b. (i) A84MとA83Mは同年代以上の人物を, (ii) B79Mは年上の非家族を, (iii) D94Fは同年代以下の同集落者を -ヤル- で待遇する。
- c. A84MとD94Fは、家族を含む同集落者と他集落者とで表現を変える。B79Mは家族は待遇しない。A83Mはそれらの違いでは表現を変えない。
- d. A84M, A83M, B79Mは年下の同集落者は待遇しない。彼らの待遇対象は同年代以上の人物に偏る。

# 結論

調査結果 [表2] に基づいて, [問1-3] に次のように答える:

- [問1] 伝統形式の古い意味を保持している話者は辛うじている。D94Fは成人の同集落者を -ヤル- で待遇する。いずれの話者も, 家格の高/低や教養の有/無に関わらず, 年長者を -(ヤ)ツサル- で待遇する。
- [問2] 家族/同集落者/他集落者の違いで表現を変える話者はいる。A84MとD94Fの主格待遇形式の使い方を踏まえると, -(ヤ)ツサル- の待遇対象である後者の方を相対的に高く待遇する傾向にあると考えられる。また, B79Mは家族は待遇しない。
- [問3] A84M, A83M, B79Mは年下の同集落者は待遇しない。彼らの待遇対象は同年代以上の人物に偏る



# 満員御礼